

平成 23 年度  
第 5 期 鹿野地区地域審議会  
会 議 録

日 時：平成 24 年 1 月 30 日（月）

場 所：コアプラザかの

## 【会 議 次 第】

### 1 開 会

### 2 市民憲章唱和

### 3 あいさつ

### 4 議事

#### (1) 後期基本計画（案）への意見交換

参考：周南市まちづくり総合計画後期基本計画の変更について

参考：周南市まちづくり総合計画後期基本計画 新旧対応表

#### (2) 地域審議会の運営方針について

資料3：第5期鹿野地区地域審議会の運営方針について

資料4：第5期鹿野地区地域審議会 今後のスケジュール

#### (3) 新市建設計画の進捗状況について

資料1：新市建設計画の進捗状況について（参考資料）

資料2：新市建設計画における主要ハード事業等の進捗状況

資料5：提言等に対する対応一覧

#### (4) その他

### 5 閉会

## 平成 23 年度 第 5 期鹿野地区地域審議会 会議録

日 時 平成 24 年 1 月 30 日 (月) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分  
場 所 コアプラザかの 健康管理研修室  
出席者 ・委員 14 名 (欠席 1 名)  
有國美恵子、倉増主計、福本 勝、有重郁夫、堀熊恵子、安永 守、梅田孝文、坂本良夫、  
寺戸宏治、長弘文子、野原博美、藤永勝喜、松原逸夫、勝間田節子 (敬称略)  
・事務局 8 名  
企画総務部 河本係長、守重主任  
鹿野総合支所 岩崎総合支所長、森弘次長 本田市民福祉課長 市川産業土木課課長  
地域政策課 原田補佐、神田主査

資 料 周南市まちづくり総合計画後期基本計画の変更について  
周南市まちづくり総合計画後期基本計画 新旧対応表  
第 5 期鹿野地区地域審議会の運営方針について  
第 5 期鹿野地区地域審議会 今後のスケジュール  
新市建設計画の進捗状況について (参考資料)  
新市建設計画における主要ハード事業等の進捗状況  
提言等に対する対応一覧

### 会 議 議 事 録

#### 1 開 会

#### 2 市民憲章唱和

#### 3 総合支所長あいさつ

#### 4 議事

##### (1) 後期基本計画 (案) への意見交換

●会 長 合併して 9 年が経ちましたが、社会情勢や、財政事情も変化していることもあり、答申の中身も変わってきていると思われます。いずれにしても市民の目線で作るまちづくり、市民と行政とが協働で行うまちづくり、地域の特色を生かしたまちづくりが今言われています。皆さん方には幅広い観点からいろいろなご意見を出していただきたいと思えます。

それでは次第に基づいて議事を進めてまいります。一番目の後期基本計画 (案) への意見交換につきまして、まずは、計画の変更について事務局から説明をお願いします。

- 事務局** （「周南市まちづくり総合計画後期基本計画の変更について」、新旧対応表を基に説明。）
- 会 長** ただ今事務局から変更内容についての説明がございましたが、これについて何かご意見はございませんか。
- 委 員** 6 ページの重点推進プロジェクトですが、以前にはあった福祉・医療の充実が、変更後には入っていないようですが。
- 事務局** 総合計画ができたときから当然取り組むべき課題と認識をしておりますので、あえて特出しはしておりません。市民生活の根幹にかかわる部分ですので、総合計画を踏まえた新年度事業の中で取り組んでまいります。
- 委 員** 福祉・医療という重要なことが書いてないのはどうなのでしょう。
- 事務局** 福祉・医療は市民生活に直結しており諸施策を積極的に取り組んでいくことは基本と思っておりますので、重点推進プロジェクトとしてあえて書くことをしていないということです。
- 委 員** 既に後期の基本計画は進んでいると思います。この度市長さんが替わられて“もやい”で進めるということが市長さんの真意だと思うのですが、その趣旨の説明をお願いします。
- 事務局** 平成22年から後期基本計画がスタートしており、基本的な考え方は一緒ですが、市長はまちづくりの原点に帰りたいとの思いを持っております。市民の視線に立ったまちづくり、市民との協働によるまちづくり、各地域の特色を生かしたまちづくりなど、現計画とこれから進めていきたいと考えているまちづくりの方向性の違っている部分について、今回明らかにしたいと考えております。第1章の「まちづくりの方向とテーマ」や、第2章の重点推進プロジェクトに、木村市長の強い思いを言葉として表しております。
- 委 員** 15 ページにある“いのち育む里づくり”という言葉は生きているのですか。
- 事務局** 9 ページにありますように、いのち育む里を、中山間地域という表現に置き換えますが、基本的な取り組みは一緒で、引き続き鹿野地域を含めました中山間地域の振興を力強く進めていきます。
- 委 員** いのち育む里づくり部は、中山間振興部という部になったのでしょうか。
- 事務局** 具体的な組織機構については今調整しているところです。
- 委 員** 重点施策を実行していくうえで、中山間振興に重点をあてた組織機構にしていただきたいと思います。
- 事務局** 1月25日の臨時議会において機構の承認をいただいております。いのち育む里づくり部が地域振興部という部に入ります。その中で中山間の振興を今まで通り行っていくこととなります。
- 委 員** 1 ページで、「らしさ」溢れるまちづくり、が「オール周南!“もやい”で進めるまちづくり」、に変更になったのですが、“もやい”という言葉が若い世代にどのように伝えていくのが重要だと思います。
- 事務局** 市長もいろいろなところで“もやい”という言葉を使っていくと申しております。共通的理解が進むようにしていきたいと思っております。

- 委員** 鹿野の女性団体の中から“おもやい”という言葉がでてきましたので、是非とも市長にお伝え願います。
- 委員** “催合い”は、この字を使うのですか。
- 事務局** 総合計画のなかでは、この字を使っております。
  
- 会長** 続きまして、議事の（２）に移りたいと思います。地域審議会の運営方針について事務局の説明をお願いします。
- 事務局** （「資料３：第５期鹿野地区地域審議会の運営方針について、資料４：第５期鹿野地区地域審議会 今後のスケジュール」を基に説明。）
- 会長** 事務局案が出ました。各事業の進捗状況を精査して、優先度を整理し重要と思われる事業を抽出するということですが、重要と思われるものを出すためには、勉強会を開いて協議する必要があると思いますが、どうでしょうか。
- 委員** 勉強会は会長の招集で行うことになると思いますが、事務局も会議に出てもらえるのでしょうか。
- 事務局** 当然出ます。
- 委員** 本庁からも来てもらえるのでしょうか。
- 事務局** 要請があれば、調整いたします。
- 会長** それでは、審議会の中の協議会を開いて、勉強会を行うということによりたいでしょうか。  
（委員一同 了承）
  
- 会長** 続きまして、議事の（３）新市建設計画の進捗状況について事務局の説明をお願いします。
- 事務局** （「資料１：新市建設計画の進捗状況について、資料２：新市建設計画における主要ハード事業等の進捗状況、資料５：提言等に対する対応一覧」を基に説明。）
- 委員** 未着手で予定なしとなっているものは、もうやらないということですか。
- 事務局** 現時点での計画に載っていないということだと思います。根本的に否定するものではなく、計画が上がってくれば起こってくるかもしれません。
- 委員** １２７に耕作放棄地の解消とありますが、鹿野で一番重点的に考えなければいけない問題だと思います。実施中となっていますがどの様に進められているのでしょうか。
- 事務局** 平成２３年度で耕作放棄地の調査を行いました。これからどうするかについては、検討しているところです。
- 委員** これから先どんどん増えると思いますので、ブランド米をつくるぐらいの気持ちで取り組んでいく必要があると思っています。
- 委員** 天神山公園の下の教職員住宅が放置されている状況ですが、どのようなことが検討されているのでしょうか。
- 事務局** 撤去の予算を要求してもなかなか付かない状況です。鹿野地域内には他にも整備しなければならない残存施設もありますので、この審議会の中でも協議をしていただければと思います。

- 会 長** 職員住宅を撤去するということでは、過疎債は使えないということでしたが、公園の整備をするということであれば使えるのではありませんか。
- 事務局** 必要な施設を建てるということであれば動けると思うのですが、当面必要な施設がない状況です。予算は要求していきたいと思います。
- 委 員** ファンタジアファームは今どのような状況になっているか聞いてみたいのですが。
- 委 員** 鹿野全体をファンタジアファームと考えるというのを、市長さんとの話で聞いたことがありますか。
- 委 員** 合併するときの条件だったと思うのですが、何らかの形でやってもらいたいし、できないのであれば理由を示してもらいたい。うやむやにならないようにしてもらいたいと思います。
- 委 員** ファンタジアファームはコアプラザよりも大きな事業として位置付けられていて、鹿野の住人は忘れていないと思います。ファンタジアファームの位置づけがどのようなものか、審議会の勉強会などで鹿野は今このように考えている、というのを出していかなければならないと思います。予算が厳しいのは分かっていますが、夢は必要だと思えます。
- 委 員** 当初出された計画どおりにはいかないと思いますが、地域全体の課題として勉強会等で取り組んでもよいのではないのでしょうか。
- 会 長** 新市建設計画の中では、やらないということになっているのでしょうか。
- 事務局** そのように決まったという訳ではありません。
  
- 会 長** 新市建設計画の進捗状況につきましては、これで締めまして、その他に入ります。
- 委 員** まちづくり総合計画の後期基本計画ですが、うまく書かれていると思いますが、鹿野の現状を理解したうえで進めてもらえるのか疑問があります。鹿野では具体的にこのように進めていきますということを説明してもらわなければ、審議会で意見を言おうにも難しいのではないかと思います。
- 会 長** 機会があるごとに言っているのですが、群生林の整理と地籍調査がなかなか進んでいないので、早く進めてもらいたいと思います。
- 委 員** 空き家の件で、登録制度ができたと聞きましたが、今どうなっていますか。
- 事務局** 住宅政策課で空き家バンク登録というのをやっております。いのち育む里づくり課で里の案内人を鹿野にも7人設置しておりますので、情報提供していただければ対応できます。
- 委 員** 携帯が入らない地域の解消について、どうなっているのでしょうか。
- 委 員** 会長の言われた山の件ですが、若い人の間で分からなくなっているという声を聞くので、迅速に進めていただきたいと思います。携帯が入らない地域についても防災の面から不安があるので、ハード面だけでなく迅速な対応ができる体制づくりをお願いしたいと思います。また、中山間地域の子供たちの学習についても、少人数だからと縮小するのではなく、ソフト面で充実させてもらいたいと思います。

また、若い人がなかなか家庭を持っていないという現状があると思いますので、市や県を超えたネットワークをつくるなどして、“もやい”ですので行政で出会いの場づくりを進めていっていただきたいと思います。

- 委員 9 ページですが、中山間地域づくりの方針の中に、“農業をはじめとする”と書いてあるのですが、“農林業をはじめとする”にしたらどうでしょうか。
- 会長 田舎では林業が大切で、農業とは切り離せないです。
- 事務局 ご意見を伺いましたので、調整したいと思います。
- 委員 審議会は来年の3月で終わりですが、地域の意見を吸い上げるこのような会議が必要だと思います。鹿野だけで言うのではなく、他の地域の会長さんとも話し合ってもらって、4地区で訴えてもらったら、と思うのですが。
- 会長 審議会の後のことにつきましては、市でも考えられると思いますが、機会があれば他の地域にも呼び掛けてみます。
- 会長 以上をもちまして地域審議会を閉会させていただきます。

## 9 閉 会